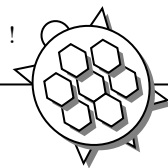


# 亀さん通信

桜の季節になりましたが、いかがお過ごしでしょうか？

亀のように歩みは遅くとも、『お金力』をしっかり・確実に身につけていただく【亀さん通信】第 162 号の発信です！



## 「ここでいったい何をしているのですか？」

お金を手に入れる方法は色々ありますが、多くの人にとって最も一般的であるのは「働く」、即ち、仕事をして報酬を得ることでしょう。そして**人生における多くの時間**を仕事に費やすのなら、嫌々取り組みたくはないものです。今回は、働くことについて考えてみましょう！

「働く」に対応する英語の言葉は三つあります。一つ目は「**labor (レイバー)**」。文字通りに「労役」、つまり肉体労働です。遠い昔であれば、人々の仕事はガレー船の底で櫓を漕ぐ、ピラミッドの石を運ぶといった労役でした。基本的にレイバーとは、強制されてやる仕事です。二つ目は「**work (ワーク)**」。産業革命以降、大規模な企業組織が誕生し、人々は組織に属して、それぞれが決められた業務を行うようになりました。これがワークであり、現代にも通じるオフィスや工場などでの仕事です。そして三つ目が「**play (プレー)**」。たとえばイチローにとっての野球という仕事がこのあたりに当たります。イチローは野球選手として仕事をしていますが、彼を「**worker (ワーカー)**」という人はいなでしょう。いうまでもなく「**player (プレーヤー)**」です。それでは、イソップ寓話の「**三人のレンガ職人**」をご紹介します。

世界中を回っている旅人がある町はずれの一本道を歩いていると、一人の男が道の脇で難しそうな顔をしてレンガを積んでいました。旅人はその男のそばに立ち止まってたずねました。「ここでいったい何をしているのですか？」すると男はこう答えました。「見ればわかるだろう。**レンガ積みをしている**のさ。毎日毎日、雨の日も強い風の日も、暑い日も寒い日も 1 日中レンガ積みだ。なんでオレはこんなことをしなければならないのか、**まったくついてない**…」旅人はその男に「大変ですね」と慰めの言葉を残して歩き続けました。

しばらく行くと、一生懸命レンガを積んでいる別の男に出会いました。しかし、その男は先ほどの男ほど辛そうには見えませんでした。そこで、また旅人はたずねました。「ここでいったい何をしているのですか？」すると男はこう答えました。「オレはね、ここで**大きな壁を作っている**んだよ。これがオレの仕事でね」旅人は「それは大変ですね」といたわりの言葉をかけました。すると意外な言葉が返ってきました。「なんてことはないよ。この仕事でオレは**家族を養っている**んだ。この仕事があるから家族全員が食べていけるのだから、大変だなんて言ったら罰が当たるよ」旅人はその男に励ましの言葉を残して歩き続けました。

さらにもう少し歩くと、別の男が生き生きと楽しそうにレンガを積んでいました。旅人は興味深くとずねました。「ここでいったい何をしているのですか？」すると男は目を輝かせてこう答えました。「ああ、オレたちのことかい？ オレたちは**歴史に残る偉大な大聖堂をつくっている**んだ」旅人は「それは大変ですね」といたわりの言葉をかけました。すると男は楽しそうにこう返してきました。「とんでもない。ここで多くの人が祝福を受け、悲しみを払うんだ。**素晴らしいだろう！**」旅人はその男にお礼の言葉を残して、元気一杯に歩き始めました。

いかがでしたか？ 同じ仕事なのに、三人の意識はまったく違います。一人目の職人には特に目的がなく、頭にあるのは現状への不満ばかり。二人目の職人には生活のためという目的がありますが、それでもやむなくといったところ。ところが、三人目の職人には**世の中に貢献する**という利他的な目的があり、やらされている感などありません。さすれば**自ずと仕事を楽しめる**のは明らかでしょう。これはものづくりに直接関わっていない職種についても例外ではなく、つまりは誰でも「**player**」になれるということ。どんな人の中にも三人の職人が同居していますが、**どの職人にフォーカスする**かで人生が大きく変わってしまうのです。働くという人生の大部分を占める時間。せっかくですから楽しく働いて、お金をゲットしましょう！

年によって花粉症の症状が出たり、出なかったりなのですが、今年は当たり年のようです… (涙)  
㈱亀山保険事務所 亀山裕弘 (ミ北0) 1 級ファイナンシャル・プランニング 技能士 0575-28-2768 info@kameyama-hoken.com